

この一覧表は，年間指導計画の作成に必要な下記の内容について記載しています。生徒の学習状況に合わせて，年間指導計画を作成する際にお役立てください。

①分野

「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」の分類を示しています。

領域

「表現中心の題材」「鑑賞中心の題材」の分類を示しています。

②題材名

教科書のページ数，題材名を掲載しています。

③学習活動

各題材の学習活動の流れを示しています。

④目標

各題材の目標を記載しています。教科書掲載の目標と同じものです。

⑤観点別評価規準例

表現中心の題材では3観点，6項目の評価規準例を，鑑賞中心の題材では3観点，3項目の評価規準例を掲載しています。

記載しているのはそれぞれ「概ね満足できる状況」（B）の評価規準です。省略した表記はそれぞれ次のとおりです。

（知）＝「知識・技能」の知識に関する評価規準

（技）＝「知識・技能」の技能に関する評価規準

（発）＝「思考・判断・表現」の発想や構想に関する評価規準

（鑑）＝「思考・判断・表現」の鑑賞に関する評価規準

（態表）＝表現の「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価規準

（態鑑）＝鑑賞の「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価規準

⑥学習指導要領との関連

平成30年告示の学習指導要領との関連を示しています。

①		②		③		④		⑤						⑥	
分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例						学習指導要領との関連				
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（１）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。				
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞			
絵画・彫刻	表現中心	P8～9 人物を描く	○人物を絵にあらわすことに関心をもち、対象となる人物との関係や受ける印象などから主題を生成する。 ○主題をもとに形や色、構図などの構想を練る。 ○表情やポーズ、色づかいなどを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	対象となる人物との関係や受ける印象をもとに発想を広げ、工夫して描く。	形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、人物を描いた作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し、材料や用具の特性を生かして個性豊かで創造的にあらわしている。	身近な人物を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し、形や色、構図などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。	主体的に身近な人物を深く見つめ、感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)			

「美術2」 題材内容一覧，観点別評価規準例					内容解説資料								
分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例						学習指導要領との関連		
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（1）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。		
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞	
絵画・彫刻	鑑賞中心	P.6～7 〔比べて鑑賞する〕 花を描く	○制作された時代や地域の異なる，花を描いた作品を比較して鑑賞し，違いや共通点などを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い，他者の考えに関心をもち，作品の見方や感じ方を深める。	花を描いた作品を比較して鑑賞し，それぞれのよさを感じ取る。	形や色などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，花を描いた作品を，全体のイメージや作風，様式などで捉えることを理解している。			花を描いた作品を比較しながら造形的なよさや美しさを感じ取るとともに，時代，民族，風土などによる表現の共通点や相違点などから美術文化について考え，見方や感じ方を深めている。		主体的に花を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，時代，民族，風土などによる表現の共通点や相違点などから美術文化について考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア) イ(ア)(イ)	
		P.8～9 人物を描く	○人物を絵にあらわすことに関心をもち，対象となる人物との関係や受ける印象などから主題を生成する。 ○主題をもとに形や色，構図などの構想を練る。 ○表情やポーズ，色づかいなどを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，表現の独自性や工夫を感じ取り，話し合う。	対象となる人物との関係や受ける印象をもとに発想を広げ，工夫して描く。	形や色などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，人物を描いた作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し，材料や用具の特性を生かして個性豊かで創造的にあらわしている。	身近な人物を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し，形や色，構図などについて考え，個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。	主体的に身近な人物を深く見つめ，感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に人物を描いた作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)	
		P.10～11 人の形を追求する	○人の形を彫刻としてあらわすことに関心をもち，さまざまな彫刻家の作品を鑑賞して感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成する。 ○主題をもとに形や色，材料などの構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かして制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，表現の独自性や工夫を感じ取り，話し合う。	人の形をあらわしたさまざまな作品を鑑賞し，自分なりの人物像をつくる。	形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，人の形をあらわした作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し，材料や用具の特性を生かして個性豊かで創造的にあらわしている。	人の形を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し，抽象化，材料の質感や量感を生かした表現について考え，個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	人の形を抽象化したり単純化したりしてあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。	主体的に人の形を深く見つめ，感じ取ったことや考えたことなどをもとにした表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に人の形をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)	
	鑑賞中心	P.12～19 祈りの場を彩る	○さまざまな地域の寺院や礼拝堂を鑑賞し，時代や地域，宗教などによる違いや共通点などを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い，他者の考えに関心をもち，作品の見方や感じ方を深める。	さまざまな地域の祈りの場を鑑賞し，それぞれのよさや共通点を感じ取る。	形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，さまざまな地域の寺院や礼拝堂を，全体のイメージや様式などで捉えることを理解している。			さまざまな地域の寺院や礼拝堂の造形的なよさや美しさを比較しながら感じ取るとともに，心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや，時代，民族，風土，宗教などによる表現の共通点や相違点などから，生活や社会の中の美術や美術文化について考え，見方や感じ方を深めている。		主体的にさまざまな地域の寺院や礼拝堂の造形的なよさや美しさを感じ取り，心豊かな生き方の創造に関わる美術の働き，時代，民族，風土，宗教などによる表現の共通点や相違点などから，生活や社会の中の美術や美術文化について考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア) イ(ア)(イ)	
		表現中心	P.20～21 心の中の風景	○心に浮かんだ風景をあらわすことに関心をもち，対象となる風景や，自己の内面を深く見つめ感じ取ったことなどから主題を生成する。 ○主題をもとに形や色，材料などの構想を練る。 ○あらわしたいイメージをもとに，材料や色づかいなどを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，表現の独自性や工夫を感じ取り，話し合う。	心に浮かんだ風景を形や色，構図を工夫して描く。	形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，心に浮かんだ風景をあらわした作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現方法を創意工夫し，材料や用具の特性を生かして個性豊かで創造的にあらわしている。	自己の内面を深く見つめ感じ取ったことなどから心に浮かんだ風景の主題を生成し，形や色，構図などについて考え，個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	心の中を描いた風景をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。	主体的に自己の内面を深く見つめ，感じ取ったことや考えたことなどをもとに心に浮かんだ風景をあらわす表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に心の中を描いた風景をあらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)
			P.22～25 版表現の可能性	○版画による多様な表現に関心をもち，版画ならではの表現や味わいなどから主題を生成する。 ○主題をもとに形や色，構図などの構想を練る。 ○版表現の特性を生かし，質感や色づかいなどを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い，表現の独自性や工夫を感じ取り，話し合う。	さまざまな版表現のよさや特徴を理解し，工夫してあらわす。	形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，版であらわした作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った表現の形式や方法を創意工夫し，版表現の特性を生かして個性豊かで創造的にあらわしている。	自然や自己，生活などを深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成し，版画ならではの表現を生かして，形や色，構図などについて考え，個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	版であらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。	主体的に自然や自己，生活などを深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどをもとに，版画ならではの表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に版であらわした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)
	鑑賞中心	P.26～27 抽象への誘い	○抽象絵画とそれらを描いた作家に関心をもち，発想や構想の独自性と表現の工夫を感じる。 ○感じたことや考えたことを話し合い，他者の考えに関心をもち，作家や作品の見方や感じ方を深める。	抽象絵画とそれらを描いた作家について知り，作品に込められた意図や工夫を感じる。	形や色，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，抽象絵画を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。			抽象絵画の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。		主体的に抽象絵画の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)	
		P.28～31 素材と向き合う	○素材の性質やよさを生かした作品に関心をもち，発想や構想の独自性と表現の工夫を感じる。 ○感じたことや考えたことを話し合い，他者の考えに関心をもち，作家や作品の見方や感じ方を深める。	素材の性質やよさを生かした作品を鑑賞し，作者の表現の工夫を感じる。	形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，素材の性質やよさを生かした作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。			素材の性質やよさを生かした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。		主体的に素材の性質やよさを生かした作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)	
		P.32～33 不思議な空間をつくる	○目の錯覚などを利用し，鑑賞者の認識に揺さぶりをかけるような表現に関心をもち，発想や構想の独自性と表現の工夫を感じる。 ○感じたことや考えたことを話し合い，他者の考えに関心をもち，作家や作品の見方や感じ方を深める。	目の錯覚などを利用した不思議な空間を鑑賞し，作者の意図や表現の工夫を感じる。	形や色，材料，光などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などをもとに，目の錯覚などを利用し，鑑賞者の認識に揺さぶりをかけるような作品を，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。			目の錯覚などを利用し，鑑賞者の認識に揺さぶりをかけるような作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え，見方や感じ方を深めている。		主体的に目の錯覚などを利用し，鑑賞者の認識に揺さぶりをかけるような作品の造形的なよさや美しさを感じ取り，発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら，鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア) イ(ア)	

「美術2」 題材内容一覧，観点別評価規準例												内容解説資料
分野	領域	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例						学習指導要領との関連	
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		※〔共通事項〕（1）アイは、以下の全ての題材で育成する資質・能力である。	
					知識（知）	技能（技）	発想・構想（発）	鑑賞（鑑）	表現（態表）	鑑賞（態鑑）	A表現	B鑑賞
デザイン	表現中心	P.34～35 トータルデザインを考える	○トータルデザインに関心をもち、伝えたいイメージや伝える相手などから主題を生成する。 ○主題をもとに、統一感をもたせた作品形態や表現方法、配色や構成などの構想を練る。 ○形や色、構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	伝えたいイメージをもとに、形や色を工夫して、統一感を意識したデザインを考える。	形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、トータルデザインを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合わせて形や色、構成などを創意工夫し、個性豊かで創造的にあらわしている。	伝えたいイメージや伝える相手などをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、統一感をもたせた作品形態や表現方法、配色や構成などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	トータルデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や社会の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めている。	主体的に伝えたいイメージや伝える相手などについて考え、効果的にイメージを伝えるトータルデザインを工夫する表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に統一感を意識したデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や社会の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きを考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(イ) イ(ア)
	鑑賞中心	P.36～37 [作家の生涯と作品] 亀倉雄策	○日本のデザイン界の第一線で指導的な役割を果たし、現在のデザイナーたちに大きな影響を与えている亀倉の生涯と作品に関心をもち、デザインへの考え方や表現の工夫を感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作家や作品の見方や感じ方を深める。	亀倉の生涯や作品を知り、デザインへの考え方や表現の工夫を感じ取る。	形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、亀倉のデザインを、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			亀倉のデザインの目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や社会の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めている。		主体的に亀倉のデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や社会の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きを考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(イ) イ(ア)
	表現中心	P.38～41 問題解決のためのデザイン	○社会の中の諸問題に目を向け、それを解決するデザインに関心をもち、使う場面や目的などから主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色、材料、構造などの構想を練る。 ○形や色、材料、構造などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	社会で起きているさまざまな問題に目を向け、形や色、材料を工夫して解決のためのデザインを考える。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、問題解決のためのデザインを、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。	主題に合わせて形や色、材料、構造などを創意工夫し、個性豊かで創造的にあらわしている。	使う場面や目的などをもとに、人と社会をつなぐデザインの働きについて考え主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、作品形態や表現方法、形や色、材料、構造などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	問題解決のためのデザインの、目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や社会の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めている。	主体的に使う場面や目的などについて考え、効果的な問題解決のためのデザインを工夫する表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に問題解決のためのデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や社会の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(イ) イ(ア)
	鑑賞中心	P.42～43 [比べて鑑賞する] 椅子のデザイン	○椅子のデザインに関心をもち、使う場面や目的による形や材料の違いなどを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	さまざまな椅子を鑑賞し、デザインの工夫を感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、椅子のデザインを、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			椅子のデザインの、目的や機能との調和の取れた洗練された美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や環境の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや、時代、風土などによる表現の相違点や共通点などから美術文化について考え、見方や感じ方を深めている。		主体的に椅子のデザインの目的や機能との調和の取れた美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や環境の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きや、時代、風土などによる表現の相違点や共通点などから美術文化について考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(イ) イ(ア)(イ)
	表現中心	P.44～47 住まいをデザインする	○住宅のデザインに関心をもち、そこに住む人や設計する場所の条件などから主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色、材料、構造などの構想を練る。 ○形や色、材料、構造などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	住む人々のことやその土地の風土などを考えて、住宅の構想を練る。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、住宅のデザインを、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。	主題に合わせて形や色、材料、構造などを創意工夫し、個性豊かで創造的にあらわしている。	住む人や設計する場所の条件などをもとに、人と社会をつなぐ住宅のデザインの働きについて考えながら主題を生成し、社会におけるデザインの機能や効果、作品形態や表現方法、形や色、材料、構造などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	住宅のデザインの、環境の中に見られるよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、時代、風土などによる表現の相違点や共通点などを比較しながら、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めている。	主体的に住む人や設計する場所の条件などについて考え、社会におけるデザインの機能や効果を考えて、効果的な住宅のデザインを工夫する表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に住宅のデザイン的环境の中に見られるよさや美しさなどを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、時代、風土などによる表現の相違点や共通点を比較し、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(2)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(イ) イ(ア)(イ)
映像メディア表現	表現中心	P.48～51 風景を撮影する	○風景を撮影することに関心をもち、心ひかれる風景を深く見つめ、写真による表現の特性を生かして主題を生成する。 ○主題をもとに、構図や光などの構想を練る。 ○カメラなどの用具の特性を生かして制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	風景から感じたことをもとに、光や構図などを意識して写真を撮る。	形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、風景を撮影した作品を、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った撮影方法や編集方法などを創意工夫し、個性豊かで創造的にあらわしている。	心ひかれる風景を深く見つめ、写真による表現の特性を生かして主題を生成し、写真表現の視覚的な要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	風景を撮影した作品の環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。	主体的に心ひかれる風景を深く見つめ、写真による表現の特性を生かしてあらかず表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的に風景を撮影した作品の環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(3)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(ア) イ(ア)
	鑑賞中心	P.52～53 採集するように撮影する	○ベッヒャー夫妻の写真作品に関心をもち、作者の発想や構想の独自性と表現の工夫を感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方や感じ方を深める。	同じモチーフを同じ条件で撮影したシリーズ作品を鑑賞し、作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、連続した写真作品を、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解している。			ベッヒャー夫妻の写真作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。		主体的にベッヒャー夫妻の写真作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア) イ(ア)
	表現中心	P.54～55 ミュージックビデオをつくる	○ミュージックビデオに関心をもち、曲のイメージや魅力について考え、映像メディアによる表現の特性を生かして主題を生成する。 ○主題をもとに、形や色、光、撮影方法や編集方法などの構想を練る。 ○カメラやコンピュータなどの用具の特性を生かして制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、表現の独自性や工夫を感じ取り、話し合う。	撮影や編集を工夫して、曲のイメージを豊かに伝える映像をつくる。	形や色、光、動きなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、ミュージックビデオを、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	主題に合った撮影方法や編集方法などを創意工夫し、個性豊かで創造的にあらわしている。	曲のイメージや魅力をもとに、映像メディアの特性を生かして主題を生成し、映像表現の視覚的な要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。	ミュージックビデオの造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や環境の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めている。	主体的に曲のイメージや魅力を深く感じ取り、映像メディアによる表現の特性を生かして映像作品にあらかず表現の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	主体的にミュージックビデオの造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考えるとともに、生活や環境の中で、心豊かな生き方の創造に関わる美術の働きについて考えながら、鑑賞の創造的な諸活動に取り組もうとしている。	(3)ア(ア)(イ) イ(ア)	(1)ア(イ) イ(ア)